

JARL

倉敷クラブ報

第294号

2011年6月11日(土)



JARL登録 倉敷クラブ (登録番号31-1-1)

クラブ局 JA4YAB

<http://www.jarl.com/ja4yab/>

クラブ代表者 福岡康男 (JA4XZR)

〒710-0043 倉敷市羽島207-1

TEL086-424-9611

目 次

はじめに	JA4XZR	1
JA4YAB AWARD VIEWS	JA4XZR	2
JARL記念局情報		3
CQローカル	JL4TTY/JE4NHC	4
表彰		4
第53回通常総会出席記	JL4TTY	4
第53回通常総会出席記	JA4KI	5
製作記事	JA4AOU	9
お知らせ		11
会員名簿		12

次回定例ミーティングのお知らせ

日 時：2011年8月13日（土18時30分～）

場 所：倉敷南公民館（駐車場あり）

次回以降の定例ミーティング 10月8日・12月10日・2012年2月11日

倉敷クラブの管理するレピータ

JR4WH 439.76MHz（運用責任者：JH4EOO）

JP4YCK 1292.58MHz（運用責任者：JA4AXM）

倉敷クラブ役員

会長(兼アワード担当)	JA4XZR	クラブ報担当	JA4AJB
副会長(兼会計担当)	JH4GNE	クラブ報担当	JA4AJK
副会長(兼監査担当)	JH4GAU	ミーティング担当	JA4TI
庶務担当	JL4TTY	ミーティング担当	JR4BXK
庶務担当	JE4NHC	ミーティング担当	JG4BCG
アワード・クラブ報担当	JH4EOO	ミーティング担当	JE4OXP
		顧 問	JA4KI

クラブ報の原稿はミーティングの2週間前迄にクラブ報担当までに持参またはEメールでお願いいたします 原稿の寸法は表紙の外枠（13.5×21.5cm）です クラブ報担当JA4AJB JA4AJK

クラブ報の配付はミーティング当日持ち帰りを原則としております
ミーティング欠席の場合は代理で受取る方へ依頼されるようお願い
します

は じ め に

J A 4 X Z R 福岡 康男

東日本大震災（東北地方太平洋沖地震）で被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

皆さまの安全と、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

※4月1日の「8 J 1 E Q」の開局に続いて、5月10日にサフックスに希望（HOPE）が入った復興支援局「8 J 7 H O P E」が開局しました。

2月12日に公示された役員改選選挙の開票結果に基づく4月2日の役員会での決定を報告いたします。これは4月11日開催された定例総会において承認をいただいています。（総会出席者12名、委任状17名）

会長（兼アワード担当）	J A 4 X Z R	福岡 康男
副会長（兼会計担当）	J H 4 G N E	若林 広征
副会長（兼監査担当）	J I 4 G A U	加藤 清次
庶務担当	J L 4 T T Y	光成 清志
同上	J E 4 N H C	土井 淳
アワード・クラブ報担当	J H 4 E O O	平松 山郎
クラブ報担当	J A 4 A J B	安田 誠
同上	J A 4 A J K	森安 弘
ミーティング担当	J G 4 B C G	小塚 守政
同上	J R 4 B X K	衛藤 親徳
同上	J E 4 O X P	長瀬 佑治
同上	J A 4 T I	福井 重雄
顧問	J A 4 K I	吉岡 謙

投票の結果は前期の役員が、そのまま上位を占める結果になりました。皆様方もご承知のとおり、昨年11月21日の寝屋川臨時総会で、JARLが一般社団法人に移行するために必要な定款変更案等が承認され、23年3月1日に移行許可の申請書が提出されました。このような過渡期でありますので、旧役員はそのまま留任して頂き13名の体制になりました。

新役員の方々には絶大なご協力をお願いいたします。そしてクラブ員の皆様にはこれまで以上のご支援とバックアップをお願い申し上げます。

JA4YAB AWARD VIEWS

de JA4XZR

【今後の市町村の合併予定情報】

合併年月日	都道府県名	新市町村名	摘要	合併形態
2011. 11. 11	石川県	野々市市	のいちし	市制
2012. 04. 01	熊本県	熊本市	(区名未定)	政令指定都市

※ 他にも合併・編入が予定されていますが、市町名の変更が無い場合は割愛しています。市町村名未決定の場合は空白にしています。《JGDC資料》

【JARL倉敷クラブ JA4YABの無線局免許状について】

倉敷クラブの無線局免許は、平成23年1月14日に総務省 電波利用 電子申請届出システム Lite で再免許申請をして、下記の通り1月25日付けの免許状が届いております。 同時に変更申請を行い1200MHzを追加しました。

この結果は、1月28日のエアミーティングでも披露し、併せて1200MHzの初めての運用をして、希望者にはQSLカードも発行済みです。

2月12日の定例ミーティングでは、新しい免許状を持参して経過報告もいたしましたが、最近一部の方から問い合わせがありましたので書面で紹介します。

無線局免許状

氏名又は名称		日本アマチュア無線連盟倉敷クラブ 福岡 康男		免許の番号	中A第9614号	識別信号	JA4YAB
免許人の住所		岡山県倉敷市羽島207-1 福岡 康男方					
無線局の種別	アマチュア局	無線局の目的	アマチュア業務用	運用許容時間	常時		
免許の年月日	平 23. 3. 15	免許の有効期間	平 28. 3. 14 まで				
通信事項	アマチュア業務に関する事項			通信の相手方	アマチュア局		
移動範囲	陸上、海上及び上空						
無線設備の設置場所/常置場所 岡山県倉敷市羽島207-1 福岡 康男方							
電波の型式、周波数及び空中線電力							
3MA		1910 kHz	50 W	3VA	145 MHz	50 W	
3HA		3537.5 kHz	50 W	3VA	435 MHz	50 W	
3HD		3798 kHz	50 W	3SA	1280 MHz	10 W	
	A1A	4630 kHz	50 W				
		7100 kHz	50 W				
3HA		10125 kHz	50 W				
2HA		14175 kHz	50 W				
3HA		18118 kHz	50 W				
3HA		21225 kHz	50 W				
3HA		24940 kHz	50 W				
3VA		28.85 MHz	50 W				
3VA		52 MHz	50 W				
備考 1280MHz帯を常置場所以外で使用する場合は、1W以下に限る。							

法律に別段の定めがある場合を除くほか、この無線局の無線設備を使用し、特定の相手方に対して行われる無線通信を傍受してその存在若しくは内容を漏らし、又はこれを窃用してはならない。

平成 23 年 1 月 25 日

中国総合通信局長



2011年6月以降運用のJARL記念局情報

【区分】 J1:JARL特別記念局 J2:JARL記念局 NJ:JARL以外の局 A:臨時局

コールサイン	イベント	開設期間	区分
8J1YKD	四街道市市制30周年記念事業	11.04.01～11.12.31	J2
8J1VLP	QRPデー	11.04.28～11.06.30	J1
8J2VLP	QRPデー	11.04.28～11.06.30	J1
8J4VLP	QRPデー	11.04.28～11.06.30	J1
8J6VLP	QRPデー	11.04.28～11.06.30	J1
8J1ITAKO	第60回水郷潮来あやめ祭り	11.05.01～11.06.26	J2
8J3XV I	第16回関西アマチュア無線フェスティバル	10.04.01～10.07.17	J1
8J3A			
8J3SIMAI	江・浅井三姉妹博覧会	11.04.01～11.12.04	J2
8J4OIDE	第66回国民体育大会おいでませ!山口大会	11.04.01～11.10.24	J1
8N5TOSA	志国高知 龍馬ふるさと博	11.04.15～11.06.30	J2
8N6RL	沖縄アマチュア無線50年祭(JARL)	11.05.15～11.10.31	J2
8J7400H	弘前城築城400年祭	11.04.01～11.08.31	J2
8J9DST	デジタルサポ富山支援推進事業	11.05.26～11.07.24	J2
8NOUN	松本市平和都市宣言25周年記念事業	11.04.29～11.07.31	J1
★ JARLの特別記念局と記念局のみ掲載しています			

[JARL Joho stations/es-sta list] より de JA4XZR

免許人がJARLではない記念局(一部)			
コールサイン	イベント	開設期間	区分
8N3B・8N3U・8N3N・8N3K・8N3A	国民文化祭・京都2011	10.11.13～11.11.06	NJ
8J400MK	松江開府400年記念博覧会	11.03.01～11.12.04	NJ
8J2OIDEN	豊田市市制60周年	11.03.05～12.03.31	NJ
8N2H	浜松市市制100周年	11.04.01～11.08.31	NJ
8J1EQ	全国大震災メモリアルネットワーク	11.04.01～11.09.30	NJ
8J1INZAI	印西市新市誕生1周年	11.04.10～11.12.31	NJ
8J140DX	秩父やまなみ街道開通10周年	11.04.20～11.09.30	NJ
8N650HAM	沖縄アマチュア無線50年祭(non-JARL)	11.06.01～11.07.30	NJ
8J7HOPE	東日本大震災復興支援	11.05.10～12.03.11	NJ
8N1SKY	地デジ移行	11.05.16～11.06.15	NJ

CQローカル (庶務連絡)

de JL4TTY
JE4NHC

◎ お知らせ

☆ JA4TYO 葛城 武彦
JN4QCX 片岡 寶蔵

上記 2局はクラブ定款第7条(1)によりクラブ員の資格を喪失しました。

表彰おめでとうございます

5月29日のJARL第53回通常総会において、当クラブではJA400Yさんが表彰規定第2条8号により「40年以上の永きにわたり連盟事業の発展に貢献された」として表彰されました。

またJA4KCさんが表彰規定第2条9号により「50年以上の永きにわたり連盟事業の発展に貢献された」として表彰されました。

第53回通常総会出席記

de JL4TTY

平成23年5月29日(日)第53回通常総会「いけだ総会」に台風2号の接近と大雨の降る中JARL倉敷クラブ員外一名を含む有志9人で車に相乗りして参加しました。

有意義な一日を過ごす事が出来て良い思い出になりました。

台風の影響を考慮して少し早めに会場を後して帰倉しました。

総会の様子の写真等はJARL倉敷クラブのホームページをご覧ください。

以上

訂正

4月発行のN0293号 P12下から12行目「末尾に」を「P7~10」に訂正下さい

社団法人日本アマチュア無線連盟第53回通常総会 出席記

J A 4 K I 吉岡 謙

今回のJARL総会は、現在の法人では最後の総会で、本当ならば、今年の「おわり」名古屋総会で「終わり」になるはずだった総会が、一年延びて今年になったというJARLにとって、歴史的な？総会になった。

3エリアでの総会は、JARLが今の社団法人になって以来、今まで6回開催されている。

一回目は、第3回総会で、1961(昭和36)年に、大阪市の朝日新聞大阪本社で開催され、J A 4 A I O Mと共に当日朝出発して参加した。

二回目は、第12回総会で、1970(昭和45)年の大阪万博があった年に、J A 4 K Cさんと共に前々日から出発し、大阪万博 E X P O' 7 0見学の後大阪へ泊まり、翌日は、評議員会に出席後奈良市に泊まり、その翌日に奈良市の奈良県文化会館で開催された総会に出席した。

三回目は、第22回総会で、1980(昭和55)年に、かつて万博が開催された吹田市の万国博ホールで開催された。この時の記念品の、厚紙で出来たA4版の下敷きは、今でも便利に使用している。

四回目は、第36回総会で、1994(平成6)年に、神戸市の神戸市国際展示場2で開催された。この時には、JARL会費が現在の一か月600円に値上げされ、当時あった終身会費は、20万円に値上げされた

五回目は、第46回総会で、2004(平成16)年に、今回と同じ池田市の池田市民文化会館で開催された。

六回目は、昨年11月に開催された、JARL史上初の臨時総会で、寝屋川市の寝屋川市立市民会館で開催されて、新しい法人への移行がGOになった。

私のJARL総会出席は、社団法人になってから全出席の皆勤で、今回で連続54回になり、私の人生の2/3近くになった。

総会当日の5月29日(日)は、8時に昨日から宿泊していた、新大阪駅の近くにあるわれわれの共済事業団のホテルを出て、新大阪から大阪駅へ行き、大阪駅の北側にある阪急電車の梅田駅へ行って、宝塚線のホームへ上がったら、ちょうど急行が待っていたのでそれに乗って、総会場に至近の石橋駅へ降りた。天候は台風二号のおかげで、昨日からの雨である。

石橋駅に降りるのはこれで4回目だが、最初に降りたのは2004年のおおさか・いけだ総会の前日の評議員会の時であった。その評議員会と翌日の第46回総会では、当時の中国地方本部長で理事の、J A 4 A Oさんの姿が見えず、4エリアからの出席者同士で、心配したことを思い出した。

総会場の池田市民文化会館には、9時過ぎ頃に到着した。

入り口前には何人かの人が出たが、いつもの総会のように多くの人ではない。総会場の建物を写真に撮りたかったが、雨なので後回しにして、記念局は出ていないかと持参したハンディトランシーバーでワッチしたところ、それらしい局を見つけて、430MHzで交信したが、音が割れて歪んでいて、コールサインがよく分からなかった。何人かの人からも音が割れているとの注意があり、その後何度かワッチしてみたが、クリアにはならなかった。

建物へ入って受付へ行き、入場券と引き替えに、安全ピンが裏に付いている、コールサインを書いて胸につけるプレートと、いつものCQ出版提供の下げ袋をもらった。

受付の背中側には長机があり、その上にコールサインプレートへコールサインを記入する為のサインペンが置いてあったので、山口県から来られた元評議員のJ A 4 L Kさんと並んでコールサインを記入して、胸につけた。

そのすぐ横のホワイエのベンチには、倉敷クラブからの出席者の皆さんがおられて、何名かの方と挨拶を交わしたり、お話しをしたりした。

いつもならここで、会場のホールへ入る前に、弁当券を買ったり、写真の申し込みをするのだが、今回はどちらも無い。

池田市民文化会館大ホールは、アゼリアホールという名称で、面積1,198.88㎡、客席数は1,066席で、正員席となっていた。正員以外は、このホールの上にある、コンベンションルームで傍聴できるようにになっていた。

舞台の間口は最大21.0mもあり、奥行13.32m、高さ7.5mであった。

ホールへ入り、カメラでズームの操作をしないで舞台が全部フレームへ収まる位置に座った。毎年お目にかかるJA4LKさんや、JA4DDAさんも近くへ座られた。

舞台下手に掲出された、委任状数の上位の一覧表の張り紙に示されている委任状数は、今年は選挙がない年だったので、昨年のような選挙があった年に比べて少なく、私への委任状数は74通だった

10時に緞帳が上がり、司会の女性JK3RYXさんが舞台下手に現れて、開会の式典が始まった。

舞台上手にはスクリーンが立てられ、発言内容が総てパソコンによって要約筆記され映し出されていた。しかし発言内容には、かなり専門用語や略語が多いために、衛星が衛生になったり、受信が受診になったりしていた。

舞台中央では、手話通訳で発言内容が客席へ向けて知らされていた。

冒頭3月に起こった東日本大震災でお亡くなりになった多くの方々に対して、出席者全員が起立して黙祷が捧げられた。

続いて、JL3JRY総会実行委員長の先導で、出席者全員が起立して、五項目のアマチュアコードの唱和が行われた。

来賓の紹介が行われ、開催地を代表してJA3HXJ関西地方本部長から歓迎挨拶、JA1AN会長から主催者挨拶が行われた。

来賓からは、野津近畿総合通信局長、倉田池田市長、JA3FA井上JAIA会長から挨拶を頂いたが、倉田池田市長は、「来年の第54回JARL通常総会も是非池田市で開催していただきたい」と、さすがは落語の街池田であると思わせる挨拶をされ、出席者は大笑いした。

この後司会者から、桜井総務省総合通信基盤局長からの祝電が披露され、東北地方の各支部長からのお礼の言葉も披露された。

表彰式では、アマチュア無線についての有益発明でJE3HHT氏、JARL正員30～60年表彰は計2,348名について、30年・40年・50年・60年と10年ごとに区切って、表彰状が受賞される代表者にJA1AN会長から手渡されたが、60年表彰受賞者が何と3名もおられたのには驚いた。愚息のJR4JAXは、阪神淡路大震災の後、会社が休みの日ごとに、パソコンとトランシーバーを持って現地へ出かけ、通信支援を行ったことについての表彰に続いて、二度目の受賞になるJARL正員30年表彰を受賞したが、今回は出張中で、私に委任して欠席していた。

JARL役員20年表彰1名、昨年度JARL事業に対する功労団体としては、第52回通常総会と臨時総会の各実行委員会に、昨年度開催のコンテストのクラブ対抗部門年間総合第一位のクラブに、それぞれJA1AN会長から、表彰状や楯が手渡された。

開会行事が終わり、来賓が退席されて11:02に開会行事が終わり、壇上の模様替えのため11:15迄休憩になり、緞帳が下がった。

11:15に緞帳が上がり、司会者から会長が指名した議長JA3DKW、副議長JH3GXFの両氏が紹介された。

議長からは、書記として、JA3UWB・JL3BZZの両氏、議事録署名人として、JA3EQC・JH3KCWの両氏、議事運営委員長としてJA3DBD氏が指名され、各氏が登壇して紹介された。

JR1NKI事務局長からは総会出席者数の報告があり、10:00現在の出席者583名、有効委任状数15,219名、合計15,802名で、最低必要数の2倍以上の出席者があること

が報告され、議長からは総会の成立宣言が行われた。

その後議長より、議事運営上の注意事項や、お願いと注意が述べられた。その内容は総会議事運営規定によるもので、毎年同じであり、今回特に変わった内容はなかったが、発言は原則として、予め発言者として受付登録されている順番に議長が指名し、発言者は、その指名を受けて登壇し発言する、もし指名した時に発言者席に発言を希望する者が居ない時は、発言を取り下げたものと見なす。昼食の為の休憩は12:00から13:00を予定しているが、議長の判断で、きりの良い所で休憩に入る。というような内容のものであった。

議事に先立ち、JA1AN会長から「今年11月に予定されている新法人への組織移行後、健康上の理由により、会長職を辞したいのでお認め頂きたい。これまでのご支援に感謝申し上げます。」との挨拶があり、会場からは、長年の功勞に対して、その労をねぎらう大きな拍手が贈られた。

第1号議題の平成22年度業務報告の件と第2号議題の平成22年度収支決算承認の件はお互いに関係ありということで、一括上程され、JE1KAB専務理事から提案理由の説明が行われ、説明終了後、JA3ATJ監事から監査報告が行われた。

なお、各議題の詳細については、JARL NEWS 2011春号 P.10~20を参照いただきたい。

その後質疑応答が開始されたが、11:58になったところで、議長より、きりがよいので、13:00までお昼の休憩にするとの発言があり、休憩になった。

休憩時間を利用して記念撮影が行われた。会場内での撮影で、席から立って撮影されたが、後日Webに出ていたものを観て、自分を探すことができなかった。

46回総会の時の昼食は、近所のファミレスへ食べに行った記憶があるが、今日は台風で風雨が強く外へ食べに行く気がしない。館内にあるレストランで食べることにして、行ってみたら、入り口で身動きできないほどQRMになっている。とにかく忍耐と、しばらく待つてようやく席に着くことができ、昼食を摂ることができた。

昼食後は、まだ少し時間があつたので、メーカーや販売店の展示を見て歩いた。YAESUのブースで、毎年お目にかかる新見市ご出身のJE4HBP山本さんを探したが見えないので、YAESUの社員に尋ねたら、今回はおいでになっていないとのことだった。夏に東京ビッグサイトでのハムフェアでは、お目にかかれると勝手に決めたHi。

13:00に議事が再開されたが、会場は空席が目立つようになった。

1・2号議題だけで、10人以上の質問者が登壇して質疑応答が行われた。52回総会までは、一部の人が質問を独占して、嘘までついて、一人で長時間の質問をしていたが、それがなくなったので、多くの人が質問することができてよかったと思う。

今回もJARLがやること以外の質問に、専務理事は一生懸命答えていた。質問者は、JARLと行政庁との境目が判っていないと思われるので、丁寧に良いのかも知れないが、行政当局がやることについては、「JARLがやることではありません」と答えてほしかったと思う。このことは、3・4号の質疑の時に指摘した質問者があつたが、そのとおりで思った。

また、一部の評議員が、評議員会の直接の議題でないものについて、評議員会で質問して回答が貰えず、「昨日の評議員会で回答が貰えなかったので、ここで質問する」と言つて質問したが、評議員会のようなうちわのところで回答できないものが、不特定多数が居る総会で回答できる訳がないと思うが、私は間違っているだろうか。

1・2号議題提案後、2時間3分経つた14:20になって質問者席に質問者が居なくなり、議長は拍手で採決すると述べ賛成者の拍手を求め、拍手多数で承認された。反対の拍手は、1名のみだった。

10分の休憩の後、議長が副議長に交代して、14:30から第3号議題の平成23年度事業計画案承認の件と第4号議題の平成23年度収支予算案承認の件は、お互いに関係ありということで一括上程され、JE1KAB専務理事から提案理由の説明があつたが、台風接近中ということから、出席者の帰りの安全を考慮して、時間短縮のため、

特に重要なところのみの説明が行われた。

続いて質疑が行われたが、52回総会までは、終わったことである1・2号議題に多くの質問が集中して、これから先の大事なことを決める3・4号議題には質問が少なかったが、今回は、1・2号と3・4号はそれぞれ約10人を少し超える質問者数で、その質疑時間も、それぞれ2時間と少しという風に、本来の姿になったと思う。

3・4号議題提案後2時間10分経った16:40には、質問者席が空になり。議長は、「挙手によって採決して欲しいという意見もあったが、挙手は黙って手を挙げるだけで、元気がないので、拍手で元気よくやりたい。」と語り、16:41 拍手で採決し、賛成多数で承認された。反対の拍手は、1名ではなかったが、賛成に比べると微々たるものだった。

議長は総ての議事が終わったことを告げ、出席者にねぎらいの言葉を述べた。

昨年臨時総会では、この後何かあったらしいのだが、今回は？としばらく席を立つのを躊躇していたら、会長職を退任の意向を表したJA1AN会長に、JL3JRY総会実行委員長から、会長の長年の労をねぎらう花束の贈呈が行われるとのアナウンスが司会者からあり、「カメラをお持ちの方は、どうぞ前の方へ出てきて撮ってください」と呼びかけられ、私も舞台近くまで出て行った撮らせてもらった。贈呈のときに、JL3JRY実行委員長は、「会長さんが会長に就任された時には、私はまだ生まれていませんでした」とのエピソードを披露しながら花束を贈呈した。JA1AN会長からは、「私は今大変感激しております。本当にありがとうございます。」とお礼の言葉があり、議長に導かれて、二度にわたって会場の出席者から大きな拍手が贈られた。

最後に議長から、台風は温帯低気圧に変わった、と台風情報が伝えられた。

長年にわたって総会でお目にかかっていたJA4DDAさんに、総会は無くなったので総会でお目にかかることは無くなったが、どうぞ元気でいて下さい。とお話しして別れた。

会場内の参加者は、出口へ向かってドンドン出て行っているの、もう出ても大丈夫と私も外へ出た。

外はかなりの吹き降りで、折り畳み傘は両手で傘をしっかりと持っていないと傘が壊れそうになり、折り畳み傘は、普通のコウモリ傘よりも少し小さいのと、吹き降りのために、石橋駅へ着いた時は、下半身びしょぬれで、冷たかった。

いつも、総会がいくら遅くなっても良いようにと、総会の後は一泊して帰ることにしており、朝出かけてきたホテルへ帰った。帰ってよく考えたら、台風の中を、どうにかして石橋駅まで行かねばという思いが強かったらしく、会場の外観や、出席者の皆さんとの写真を一枚も撮っていなかったことに気づいたが、既に遅しだった。

家内のJG4SFJに「お父さんがあんなにJARL総会に行っていなかったら、家の一軒も建ったかも知れない。」との名(迷)言を吐かせたJARL総会は無くなった。今まで、自分の年中行事の中に必ず入っていたJARL総会が、私の色々なところから完全に消えるまでには、まだ相当の時間が必要だと思う。

ずっと書き続けてきたこの総会出席記も、一般社団法人JARLには総会制度がないので、今回で終わりにする。長年にわたって駄文を読んで下さった皆さんに厚く御礼を申し上げたい。

また、総会の度に、私に委任状を託して下さった方々にも、厚く御礼申し上げるとともに、委任状は一切無駄にしていないことを胸を張って申し上げられることは、私の誇りである。

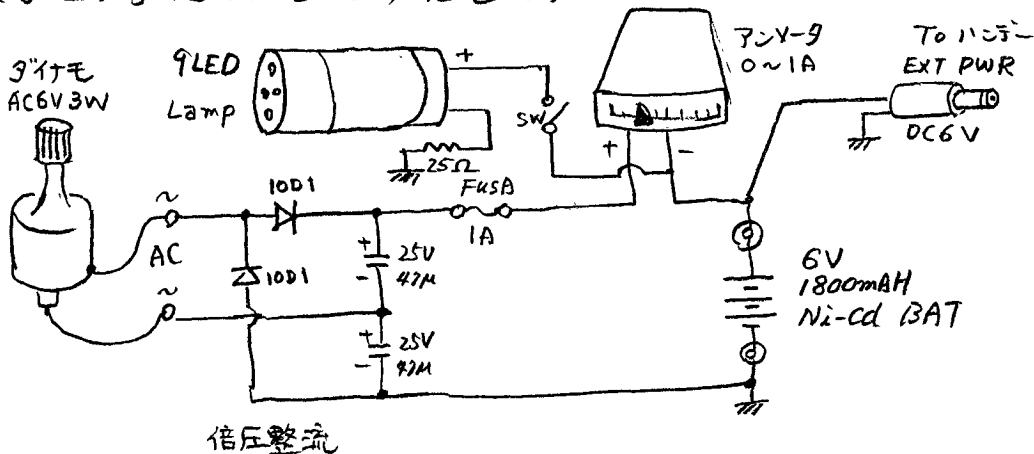
一般社団法人JARLには、評議員制度はなくなった。評議員として、通算35年間の長きにわたって活動できたのも、皆さんのご支持があったからこそと重ねてお礼申し上げる。

私の余命のある内に、県下を中心としたハムの歴史をできる限りまとめておこうと思っている。ご協力いただける方があれば、是非お願いしたいものと希望している。

自転車走行充電で V-UHF ハンター運用

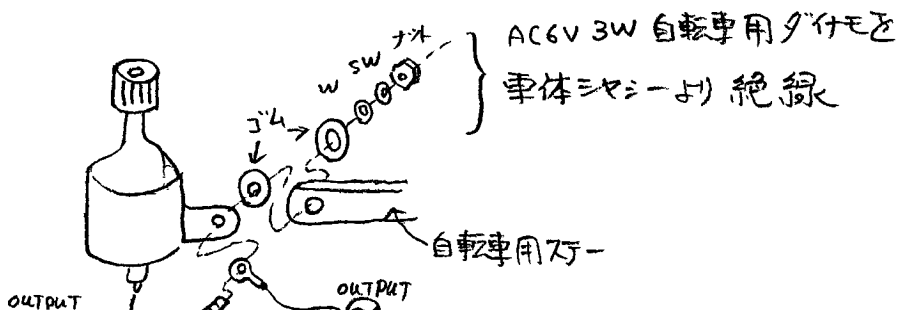
de JA4ADU

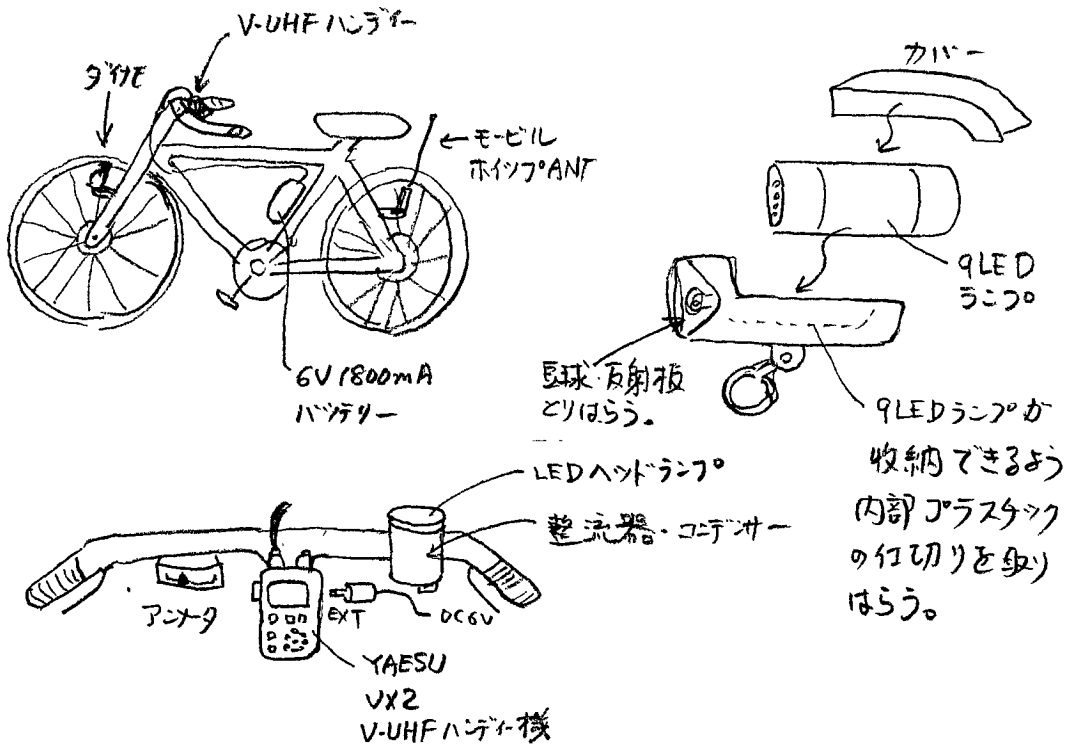
自転車のダイナモを利用し、一般道路を走りながら NiCd 電池に充電し V-UHF ハンター機を運用できる自転車モビルを楽しんでみましょう。自転車のダイナモからの発電は AC6V 2~3W という小出力ですが 通勤・通学や買物へ自転車を走らせながら Ni-cd (Ni-MH) 電池へ充電し 停車中でも安定的にハンター機等へ電源を供給できる自転車走行充電式人力発電です。



製作の point

ハンター機のバッテリーのマイナス側は ボディーアースとするため ダイナモの出力を車体から浮す必要があります。





100円 shop で自転車用ヘッドランプユニットを購入し、9LED
ランタンとタイオド・コンテナーを組み込む。

約10km/h~20km/hの走りでも6V 300mA~400mAの発電が可能。走行発電式人力発電はサイクリングをしながら若干の負荷で電気を発電するシステムです。本質的に排ガスZEROのゼロエミッションセクターでガソリン等の燃料もいらす
運動不足のアマチュア無線家にうれしいシステムです。
自転車をこぐ運動で自分の余分な脂肪が燃焼して電氣的エネルギーに変換されるのをアンメーターを見ながら確認できるとは何人とするはらしい事です

お知らせ

◎ 各級アマチュア無線技士国家試験

・第一級・第二級アマチュア無線技士

試験地 一・二級共に 大阪市、広島市、松山市など全国11都市

試験期 第一級アマチュア無線技士 8月28日(日)

第二級アマチュア無線技士 8月27日(土)

試験科目及び試験開始時刻 一・二級共に 法規 09:30
電気通信術 11:40
無線工学 13:00

試験日時は、試験施行の都合により変更されることがありますので、申請後に協会から送付される受験票で確認してください。

申請書の受付期間 一・二級共に 6月1日(水)～6月20日(月)消印有効

・第三級・第四級アマチュア無線技士

近隣試験地毎の試験期 三・四級共に 高松 2011年9月 4日(日)

大阪 6月12日(日)

8月27日(土)

9月24日(土)

広島 8月21日(日)

松江 7月 3日(日)

松山 7月24日(日)

試験科目 法規と無線工学(同時実施)

試験開始時刻 三級アマ技士 13:00～

四級アマ技士 10:30～と13:30～の2回

各受験者の試験開始時刻は、申請後に協会から送付される受験票に記載されて通知されますので、受験票で確認してください。

申請書の受付期間 上記の7月期までのものは既に終わっています

8月期のもの 6月1日(水)～20日(月)

9月期 7月1日(金)～20日(水)消印有効

なお、上記の他に、大阪府池田市の池田市民文化会館で開催される第16回関西ハムの祭典に併せて、会場から至近の池田市立カルチャープラザに於いて、次のとおり臨時国家試験が実施されます。

資格別試験日時 三級アマ技士 7月17日(日)10:30～

四級アマ技士 7月16日(土)10:30～と13:00～の2回

受付は、当日会場で9:30から行われます。受付後試験がありますので、写真(縦3cm、横2.4cm 無背景 上三分身像のもの)2枚と、筆記用具(鉛筆 消しゴム ボールペン)が必要です。

今年度実施される、総ての級のアマチュア無線技士の試験予定については、前号に、日本無線協会の平成23年度アマチュア無線技士試験案内を掲載してありますので、詳しくはそれを参照してください。